

化学

Chemical >>>

講座名	レベル	概要
無機化学特講 <第1ターム>	標準	無機化学は「17族、16族元素の単体と化合物」、「15族、14族元素の単体と化合物」、「軽金属元素の単体と化合物」、「遷移元素の単体と化合物、金属イオン分析」を柱に学習していきます。クラスのレベルにより、「無機化学」「気体の発生と性質」「元素の周期表」なども学習します。
無機化学特講 <第1ターム>	準標準	
無機化学特講 <第1ターム>	基礎	
Essential 夏の無機化学 (注)現役生合同講座 <第7ターム>	基礎	
Essential 夏の理論化学 (注)現役生合同講座 <第5ターム>	基礎	気体と溶液、熱化学、電離平衡、化学平衡の範囲を完全定着させるとともに、出題のポイントを要領よく抑え、医学部受験化学の核をつくります。目を瞑っていても解る、神技レベルの理論化学を体感せよ。
理論化学 基礎完全整理 速習講座 <第6ターム>	準標準	本講座では既習範囲を前提に徹底して基礎を固め、その後は思考力を養います。さらに思考力を養った後は、演習問題で重要事項との関連性をポイントに、実戦力を養っていきます。とくに頻度の高い酸化還元・電池・電気分解などを徹底的に反復演習します。 高速復習→知識習得→演習問題→得点力にする
理論化学完成 夢の実現 <第6ターム>	基礎	現在のあなたの化学の学力レベルを問題としません。なぜなら、あなたの理解力に応じて進度やレベルを調整し、最終的には志望校攻略レベルまで上げていくからです。あなたにとって必要なものは何か、足りないものは何かを、あなたとのやりとりからつかみとり、重要かつ基本的な表記、例えばエチレンをCH ₂ CH ₂ と誤ってしまうようなミスも防ぎます。合格までのプランを立て、そのプラン達成のためにがんばりましょう。
理論化学完成 徹底して基礎固 <第7ターム>	基礎	
理論化学速戦ゼミ 速習講座 <第6ターム>	標準	化学（気体、化学平衡、溶液）を題材に、指導を実施展開します。夏期に理論化学をものにして、化学の得点を大幅に上げ、入試突破に十分な実力を獲得しましょう。やればやっただけ伸びるのが化学です。周りとの差をつけ、確実に合格圏内に入るためにも、ぜひこの講座で化学を得点源にすることを目指しましょう。
医大過去問抽出! 無敵の理論化学 実戦理論化学 <第3ターム>	標準	慈恵などの上位校でも問題は易化傾向にあります。やはり上位校ならではの難しい問題も出題されています。過去問から手強い問題を集めて演習します。どんな問題にあたってもしっかり対応できるように、実践で使える十分な応用力を養成します。
有機化学 医大頻出問題の解法全部 <第3ターム>	基礎	重要事項である脂肪族、芳香族、タンパク質、糖類を取り上げます。さらに今までの重要事項の再確認を行うと共に、実戦力養成と医学部入試での確実な得点力アップをはかります。「有機化学は、絶対落とせない得点源」。
有機化学 医大の典型問題を網羅 <第2ターム>	基礎	有機化学の「スーパーポイント」を基礎から確実に理解させ、入試レベルまで押し上げます。有機化学がどうもしっくりこないと嘆く人、蘇生させます。問題演習を通して、前期の授業範囲の知識を完全定着させるとともに、得点力を養成し、目を瞑っていても解けるようにします。

講座名	レベル	概要
有機化学 重要事項の完全理解 <第3ターム>	基礎	有機化学が医学部受験生物で何が重要か、何を記憶すべきかを明確にします。次に、定型的で基礎的な頻出問題を演習し、得点力を身につけます。夏に手っ取り早く、有機化学を速習したい受験生にはおすすめです。
有機化学 夏期集中整理 これで合格力完成 <第2ターム>	準標準	重要事項である脂肪族、芳香族、タンパク質、糖類を取り上げます。さらに今までの重要事項の再確認を行うと共に、実戦力養成と医学部入試での確実な得点力アップをはかります。有機化学は、絶対落とせないと得点源です。
有機化学 最重要ポイントをナビします <第2ターム>	標準	医学部受験生としての常識レベルを上げたい。入試本番で「細心の注意を払って問題文の全行を読む」ようでは合格はおぼつかないでしょう。読むのではなく、見るだけで答えまで見つかってしまう有機の問題は非常に多い。あなたがそうなれるまで付き合います。どこまで覚えればよいのか、どう展開していけばよいのかを医学部の過去問を通して演習します。
有機化学 医大重要問題演習 問題演習中心 <第2ターム>	標準	医大の標準問題を中心に、知識を総ざらいしながら、確実に解答できることを目標し、その解答力を育成します。有機は、弱音を吐かずとにかくやり抜くことが非常に重要です。
夏期PREMIER講座 化学夏場所千秋楽 <無機・有機・理論> <夏期 PREMIER 講座Ⅱ>	入門 基礎	夏の仕上げ、前期の総仕上げでもある。理論・有機そして夏の初めに学習した内容について「医学部受験では、これだけは覚える」化学の知識を丁寧に指導します。重要頻度順に提示していきますので、いまいち覚えるのが苦手な受験生でも、十分な得点力を得ることができると思います。
夏期PREMIER講座 化学総合 ファイナルシーズン2017 <無機・有機・理論> <夏期 PREMIER 講座Ⅱ>	基礎 準標準	入試の頻出テーマの中から正答率が50%以下の問題を洗い出し、得点差がつきやすい問題を確認し、さらにその発展問題の演習を通して実戦力を養います。当日は実戦演習形式で進めていきますので、予習の必要はありません。
夏期PREMIER講座 <解かせる>⇔<点を取れる> 医学部化学の解体新書 問題演習と夏の総確認 <夏期 PREMIER 講座Ⅱ>	標準	基本事項を手と頭を使って徹底的に書き、覚えます。最終的には実戦的なトレーニングまで踏み込みます。二度と忘れぬように…。本講座では覚えるべき有機化合物や反応ルートマップにおける化学反応式、酸化還元反応式や電池電気分解、 $PV = nRT$ の一般的な計算の手ほどきまで、5日間で書いて書いて書きまくります。考えて考えて考えまくります。もちろん理解できるまで質問し、自ら作り上げてしまった化学の壁を打ち破る。そんな5日間にしたい。
夏期PREMIER講座 医学部入試予想 化学実戦プレテスト2017 ー夏から始める医大別ー 実戦アウトプット <夏期 PREMIER 講座Ⅱ>	総合	夏期学習の集大成は、やはり医大別。当日は、大学の傾向に沿って、医大別に特化したテストにチャレンジしてもらいます。 実戦プレテストⅠ「日大・東医のマーク化学とは」 実戦プレテストⅡ「昭和大学医学部Ⅰ期Ⅱ期の満点基本化学とは」 実戦プレテストⅢ「日本医科大学の化学とは」 実戦プレテストⅣ「東京慈恵会医科大学の難関化学とは」 入試問題の徹底分析により、この医大では何が出题され、それを解くには何が必要かを指導。独特の出題に対応できる力を養います。

生物

Biology >>>

講座名	レベル	概要
遺伝 完全制覇 <第4ターム>	基礎	<p>どんな遺伝の入試問題も「カラクリ」が解かってしまえば、大文字・小文字の組み合わせを考えるパズルにすぎません。しかもその「カラクリ」は驚くほど単純だ。ということをご体感させます。</p>
遺伝 基礎からの合格指導 <第4ターム>	基礎	<p>講義を進める上で、諸君に遺伝の知識は要求しません。すべて基礎から説明し、積み上げていきます。しかし、減数分裂と植物の配偶子形成の理解に不安がある者は、その分野をしっかりと復習しておきましょう。基礎事項の説明のほかに入試問題も扱いますが、作業的に習熟することが要求される分野なので、講座終了後は問題演習に取り組んでもらいたい。遺伝に漠然とした不安を抱いている者も少なくないと思いますが、この夏に遺伝を得点源に変えてしまいましょう。</p>
遺伝 絶対踏破 <第4ターム>	標準	<p>標準的な問題を正確に早く解けるようになることを目標にします。それにはマスターしておかなければならない解法があるので、オリジナルの基本事項プリントを使って説明し、授業の中で暗記する訓練をしていきます。実戦力をつけるには、やはり問題演習が不可欠です。たくさん問題が解けるように工夫されたオリジナルのテキストで、4日間で約60問の問題に挑戦です。みんなの力をあわせて踏破し、一緒に達成感を味わいましょう！</p>
上級遺伝教習 <第5ターム>	発展	<p>遺伝の問題は、メンデル遺伝と分子遺伝に大別できます。現在の大学受験においては国公立では分子遺伝の出題率が上がっていますが、私大医学部においてはメンデル遺伝の出題も根強く、また分子遺伝の問題を解く際にメンデル遺伝のしくみがわかっていないと解けない問題も多く、第1志望へ合格するにはどちらも得意分野にしておく必要があります。よって、下記のような日程で毎日3時間ずつ合計12時間徹底的に演習します。メンデル遺伝は他の講座で基礎的なレベルをやっているの、ややハイレベルからハイレベルなものを演習します。テキストには解答・解説まで付けるので、必ず予習して受講して下さい。生物を受験の切り札にするように頑張りましょう！</p> <p>1日目 典型的なメンデル遺伝ーその1 2日目 典型的なメンデル遺伝ーその2 3日目 メンデル遺伝の応用と分子遺伝ーその1 4日目 メンデル遺伝の応用と分子遺伝ーその2</p>
医学部入試生物 頻出重要問題演習 <第7ターム>	基礎 ↳ 標準	<p>さまざまな医学部で毎年似たような出題が繰り返されますが、そのなかには決まりきった形式のものが少なくありません。そのなかで合格者になるために、落とすにはいけない最重要の問題を演習します。また、解法や特殊な知識を知らなければ対応できないような、受験生によって点差の開きやすい問題にも挑戦します。取り扱う分野は前期・後期にまたがったものとなります。初日は、遺伝の確認問題から入ろうと思います。</p>
医学部入試生物 夏期完成集中演習 <第7ターム>	標準	<p>来春の合格者になるためには取りこぼせない、実験考察型問題の頻出テーマ・定型論述問題・差のつきやすい計算問題などを題材に、ワンランク上の受験生になる方法をお話します。受験生的にはややマニアックに見えても、講師の視点から見ると頻出のテーマというものがあります。あくまでも基礎に忠実に進めますが、効率的に点数が取れるに越したことはありません。</p>

講座名	レベル	概要
<p>医学部入試生物の 戦略的問題演習 ＜第5ターム＞</p>	<p>基礎</p>	<p>私大医学部は、国公立大と違いセンター試験がなく、1次試験から1次発表までの日数が極端に短く、そのため私大医学部では国公立2次試験と比較して、極めて短時間で答案を採点・評価しなくてはなりません。よって出題できる問題のタイプが両者では大きく異なっています。短時間で採点できる問題が出題の大部分を占めます。ゆえに準備も国公立大向けと私立医学部向けとは、当然変えなければ非効率的です。</p> <p>さらに私大医学部では、高頻度で出題される分野が比較的集中しています。これは多くの医学部では一般教養・生物科の教員数が少ないことに由来しています。すなわち「狙い撃ち」が可能なのです。本講座では一切の無駄を省き、最小限の時間とエネルギーで、最大限の得点率を狙う戦略を探求します。</p>
<p>不安解消!! 生物重要計算問題 ー計算で得点したいー ＜第5ターム＞</p>	<p>標準</p>	<p>計算問題は配点が大きく、また○か×かがはっきりしていることから、出題された場合、正解できれば大きなアドバンテージとなります。この講座では、出題頻度が高い計算問題、受験生が苦手意識の強い計算問題を取り上げます。取り上げる項目（予定）は、細胞周期、連鎖と組換え、三点交雑法、興奮の伝導と伝達、酸素解離曲線、腎臓（尿生成）、呼吸量の測定、酵母菌の呼吸、光合成量、DNAの構造、遺伝情報（転写と翻訳）、生態系の物質生産、集団遺伝。どうですか？不安に思っている項目がいくつかありませんか？そんなキミ！この4日間で不安を一気に解消し、自信をもって入試に臨みましょう！！</p>
<p>夏期PREMIER講座 医学部入試予想 生物実戦 プレステージ2017 ー独習では絶対できないー ＜夏期 PREMIER 講座 I＞</p>	<p>標準 ↓ 発展</p>	<p>国公立はもちろんのこと私大の医学部生物においても考察問題の出来不出来で得点が決まってしまう。考察問題には2つのタイプがあります。ひとつは「理詰めに分析して解く」タイプで、もう一つは「ひらめいて当てる」タイプの問題です。前者はもちろん、後者のタイプまで得意にするには、良問の演習を重ねていくしかありません。本講座ではこの点を踏まえ、考察対策を中心にした予想問題を以下のスケジュールで、テストと解説講義を進めていきます。的中もねらいます！</p> <p>実戦プレテストⅠ：「細胞・代謝」 実戦プレテストⅡ：「遺伝子とそのはたらき」 実戦プレテストⅢ：「生殖・遺伝・発生」 実戦プレテストⅣ：「体内環境の維持・生物の環境応答」</p>
<p>夏期PREMIER講座 医学部入試予想 生物実戦 プレステージ2017 ーこれで閉めるー ＜夏期 PREMIER 講座 I＞</p>	<p>基礎 ↓ 標準</p>	<p>私大医学部の入試問題のなかには、やや細かく高度な知識を要求するものがあります。また、一見考察問題のように見えるため問題文を丁寧に読み解いてみても、実際には教科書レベルの知識の運用では解答を導くことが困難な「実験考察問題のように見える知識問題」があります。標準的な問題を確実に正解できるようになることは、もちろん大切です。しかし、他の受験生に差をつけ、合格者の側にまわるためには、良質な問題の演習を通じてそのような知識を獲得し、問題を解答する経験を積んでおくべきです。私大医学部の入試において、再現性と演習効果の高い内容を含む題材をもとに、おおよそ以下のようなスケジュールで講義と演習を進めます。</p> <p>実戦プレテストⅠ：「細胞・代謝」 実戦プレテストⅡ：「発生と遺伝子」 実戦プレテストⅢ：「遺伝と遺伝子」 実戦プレテストⅣ：「体内環境の維持・動物の環境応答」</p>

講座名	レベル	概要
<p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; text-align: center;">夏期PREMIER講座</p> <p style="text-align: center;">医学部入試予想 生物実戦 プレステージ2017 —これで閉める— <夏期 PREMIER 講座 I></p>	標準	<p>医学部入試問題ではそれほど上位校でなくともかなり立ち入った知識を要求する問題があります。そして直接は聞かれなくても、知っておくことで以降の問題の展開が明らかに見えやすくなるものもあるかと思えます。発生などでも多いのかと思えます。</p> <p>例えば、「両生類では、卵形成の間に動-植物軸が生じ、受精により細胞質の再編成が起きる。」(2015 東京医科 第3問) 卵形成時に動植物極軸は極体放出で動物極が決定しますね。 受精による細胞質の再編成とは何でしょうか？</p> <p>受精が起きると、精子の核とともに中心体も侵入します。中心体は精子進入点の反対方向へ向かって微小管を伸ばします。微小管にはキネシンが結合し、ATPを分解しながら進みます。キネシンの頭部には卵の植物極側の細胞膜に結合したディシェベルドが結合しているため、表層回転が起こります。(途中の細かい内容は省略) この表層回転により、ディシェベルドの位置が変わり、それに伴う数種類の反応によりβカテニンの局在が起きます。それに連なりノーダルの濃度勾配が形成されます。再編成がこのことをさすと気づかないと、選びにくい問題、ノーダルによる中胚葉誘導の問題が続きます。表層回転そのものも数校の類題がありますし、ノーダルに関しては定番でしょう。外胚葉の本当の予定運命が神経であることも有名になってきましたね。本当にマニアックな内容は扱いません。類題が見られ、授業でなかなか扱わない内容を中心に演習を通してつかんでもらおうと思います。演習→解説の授業ですが、演習時に解けなかったとしても大丈夫です。そこで知らなかったことが知れるのですから。難しい講座ではありません。知ることは楽しいことですから。前期やった内容はしっかり復習して授業に挑みましょう。楽しく刺激的な4日間を過ごしましょう。</p>

物理

Physics >>>

講座名	レベル	概要
コーチング物理特講Ⅰ ＜第2ターム＞	基礎	重要事項の確認と基礎問題演習を繰り返し行い、物理への苦手意識を払拭して、物理の力を土台から一步一步構築していきます。この夏で、入試本番へ向けての十分な実力をつける事を目指します。夏を制するものは受験を制す。この言葉の意味をもう一度考えてみよう。コーチング物理ⅠⅡはセット受講です。
コーチング物理特講Ⅱ ＜第6ターム＞	基礎	
物理 夏の総仕上げ ＜第7ターム＞	基礎 準標準	力学と波の速攻速習講座である。重要事項の体系的な整理から応用問題までを取り扱い、物理の苦手意識を一蹴します。物理ではよく聞かれる質問があります。「1回ではなかなか理解できない…類題にぶつかると太刀打ちできない」と。だからこそなんとかしよう。
物理 電磁気徹底解剖 ＜第2ターム＞	準標準	電磁気に対して完全な自信をつけさせます。前期で学んだ基本的な知識を徹底的に使い、毎年必ず出題される頻出問題について考え方、解き方を研究します。重要事項の確認ができ、応用力がつく問題を扱います。
スタンダード物理特講 ＜第7ターム＞	標準	物理の原理・法則・公式を根源的に理解し基礎固めを確実にを行い、思考力と応用力を高めます。公式の丸暗記では対応できない問題にも、果敢に立ち向かえるような実力を養成します。単なる解法の丸暗記ではなく、“考える”ことを大事にして問題を解いていきます。
上級物理研究 ＜第7ターム＞	発展	難問といわれる問題について多様な視点から深く追求し、どんな問題に対しても完答を目指せるようにします。頻出問題のコツをつかみ、物理を入試の得点源にするためのテクニック取得を目指します。この夏を制して、秋以降、「満点教科物理」の布石としましょう。
物理的思考力の育成 ＜第6ターム＞	標準 発展	物理の本質を知りたい医学部受験生へ、本物の実力をつけたい医学部受験生へ、医学部入試程度の問題をとにかく解ける技能を身につけたい医学部受験生へ。力学・熱学・電磁気学・光学について、入試問題より良問を選び、物理的思考力を養成します。
夏期PREMIER講座 熱力学徹底解剖 夏から始め、夏で固める ＜夏期PREMIER講座Ⅰ＞	全対応	熱力学を基本から丁寧に解説します。基礎事項を確実に理解し、入試問題演習を通して実戦力の養成をはかります。物理を得点源にしたいのなら、正確な知識と確実な理解力を錬成し、さらに問題を通して疑問点をクリアし、完成度を高めていくことが肝心です。